



『らくだより』

スパークスの中東地域における情報発信レポート

第14号(2008年6月9日)



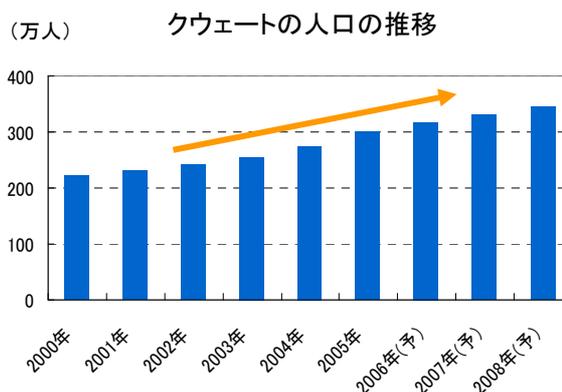
クウェートの鉄道プロジェクト

湾岸諸国の鉄道プロジェクトというと、ドバイやサウジアラビアが有名ですが、クウェートでもプロジェクトがスタートするそうです。この鉄道プロジェクトは、クウェート政府と民間との合弁事業で行われ、出資比率はクウェート政府24%、民間26%で、残りの50%が株式公開で売り出しされる予定です。ちなみにこの民間業者については、これから入札により決定されます。

この鉄道プロジェクトは、4つの路線で構成され、全線合計で全長約165kmに及びます。工期は、プロジェクトの初期の段階で5年程度かかる予定で、また工費も約1.2兆円程度かけられる大規模なプロジェクトです。

クウェートでは、ここ数年で急速に人口が増加していることや元々燃料費が安いために個人の自動車所有比率が高いことなどから交通渋滞が問題になっており、この鉄道の早期開通が待ち望まれています。

(グッドバイ)



出所: Kuwait Overland Transport Union、IMF(2008年4月)



本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。



『らくだより』

スパークスの中東地域における情報発信レポート



ヘッジファンドも中東地域に注目

ドイツ銀行が先日発表したオルタナティブ投資調査レポートによると、ヘッジファンドがエマージング市場での投資を拡大する傾向にあり、その中でも中東地域が世界で最もパフォーマンスのいい地域として特に期待されているそうです。

逆に最も人気が低かったのは、米国、カナダ、欧州と中国でした。

調査対象となった1,000以上のヘッジファンドの50%が中東地域に対して強気の見通しを持っており、12%が中東地域に対する現在のウェイトを維持、また32%がウェイトを引き上げると回答しています。このような調査結果が出た理由としては、多くのヘッジファンドが中東地域が持つポテンシャルの大きさと、個別企業のバリュエーションが、他のエマージング市場とは異なり非常に魅力的だと考えているためだと見られています。

さらに、いくつかのエマージング市場ではすでに市場が加熱しすぎている傾向が見られるのに対し、中東地域ではまだその傾向が見られていないこと。また、これまで閉鎖的であったこれら地域の市場が、今後中長期的にはさらなる経済成長のために自由化されるのではないかと見られていることも、世界のヘッジファンドが注目している理由のひとつとしてあげられています。

すでに潤沢なオイルマネーで沸くこの地域に、さらに世界中のヘッジファンドから資金が流入し始めたらいったいどうなってしまうのでしょうかね・・・。

ますます面白くなる今注目の中東地域から、今後も目が離せません。

(ミドル・イーストウッド)



本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。



『らくだより』

スパークスの中東地域における情報発信レポート



有名ブランド建築ブーム



ドバイでアルマーニやヴェルサーチが手がける高級住宅が販売されており、前々号でも今後ブームになるのではと、申し上げましたが、今度はフランスの高級ファッションブランド「クリスチャン・ラクロワ」とクウェートのデベロッパー「アブヤール社」がドバイのジュメイラビーチにタワーマンションを建設することで合意しました。この高層住宅は38棟あり、ラクロワが設計する外観、広々としたロビー、豪華なインテリアが備え付けてあるそうです。

前々号でも申し上げましたが、建物から家具まで全て同じブランド物でそろってる家はくつろぐことができないのではないかと思いますのは、貧乏人の僻みでしょうか？

(無きにしもアラブ)

コーヒーブレイク 9



冷たいアイスコーヒーといえば、付き物なのが「ガムシロップ」ですね。今回はガムシロップのネーミングを探りましょう。問題はガムが何を指すかですが、これはアラビアゴムノキの樹液(アラビアガム)だそうです。

アラビアゴムノキとは言うものの、主産地はスーダンなどの北アフリカです。しかしながら、アラビア商人がその販路を独占していたので、アラビアが冠されることになったようです。

あのネトリ感はゴムだったのですね。今でも水彩絵の具等にアラビアガムは使われているそうです。ガムシロップについては、昔は砂糖の結晶防止の目的で入っていたそうですが、ゴムと言われると少し引いてしまいますね。雑学好きな方は、マイナス・イメージを持つかもしれませんが、むしろ、プラスの知識になるでしょうか。

でもご心配なく。現在では技術の発達により、巷に流通しているガムシロップの多くにはアラビアガムは入っていないそうで、正確に言うと「シュガーシロップ」。技術の進歩は、さしゆがー。

(みんなのGULF)



本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。



【ご参考】 中東(GCC)地域の株価推移
(各市場の直近3ヶ月)

ドバイ金融市場総合指数



サウジアラビア タダウル全株指数



クウェート証券取引所指数



出所:ブルームバーグ

アブダビ証券取引所株価指数



バーレーン全株指数



カタール DSM指数



オマーン マスカットMSM30指数



本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。